

---

## 4 回生チューターの感想（活動記録から）

---

### 【中川 義博】

活動報告：今回は、私たちチューターが12月に提出した卒論をもとにどのような研究をしたのか、またそのことを踏まえた上で学生時代の勉強を振り返り、1回生に伝えたいこととして発表しました。

気づき：自分の研究について、改めて振り返ってみることで卒論作成での様々な苦労やがんばりなどに気づくことができました。

### 【山本 真一】

活動報告：チューターによる卒論の内容や反省点などを発表しました。また、一年生に向けたメッセージや、先生方からもお言葉をいただきました。

気づき：卒業論文の題名を見てみるとそれぞれ興味のある分野が全く異なっていて大変興味深かったです。私自身はとても楽しく卒論に取り組めたと思っていたのですが、今日の発表を聞いて自分の卒論の完成度が低いかもしれないと思いました。そのくらいみんなの完成度が高かったです。発表を聞いていて思ったのは、卒論の内容よりも卒論を調査する過程で学んだことが大変多かったようです。そういった経験はこれから社会人として働いていくうえでも生かしていきたいと考えています。

### 【小西 男】

活動報告：今日はチューターによるシンポジウムで「私の卒業研究を振り返って—大学で学ぶということ—」を行いました。自分の卒論の作成の過程について話しました。僕は卒論の内容よりも作成過程における苦労や手順などを重点的に話しました。人によっては卒論の内容を重点的に話す人や話す順番を変えて話す人などがいました。

気づき：当日に内容を考えて話したために非常に聞きづらい話になってしまったかと思います。話の内容と同様で早めに取り組んで内容を考えておけばよかったかと思いました。人によっては発表用の原稿を持っている人もおり、こういうところが卒論の差で表れるのかかと思いました。大学4年間で学ぶことやその意義についてそれぞれ違うところでの気づきではあるけれども一種共通するものがあつたかと思います。

### 【野木 麻里】

活動報告：今日は、チューター8人によるシンポジウムでした。卒業論文のことや、大学4年間の学びを振り返って…という内容で発表しました。

気づき：改めて卒業論文のことを通して今までの学びを振り返ると、1回生の時からの積み重ねが大きいなと思いました。この4年間で成長したこともあれば、まだまだうまく出来ず反省することもたくさんありましたが、社会人になってからこの反省を活かせるよう

にしたいと思います。今日、みんなの発表を聞いていて、「卒業」が近づいていることを実感してすごく寂しくなりました。残り少ない学生生活を、後悔のないよう存分に満喫したいと思います。

#### 【村居 芽久巳】

活動報告：自分自身の卒業論文について、なぜその題名にしたのか、何に興味を持ったのか、卒論を書く上での苦労はどういったことがあったか、などについてお話ししました。また、春学期に引き続き、大学生活を振り返り、大学で学ぶということや1回生の皆さんへのメッセージも伝えさせていただきました。

気付き：春学期同様とても緊張しましたが、お話しできて良かったと思っています。1回生の皆さんからすればまだまだ先のお話になってしまったのかもしれませんが、私たちの話が、1回生の皆さんの3年後に少しでもお役に立てたらなあ、と感じています。自分が4回生になり、学生生活もあと少しになった時にやっと気付くことができたこともたくさんありますが、そのうちの少しでも皆さんのもに届いていれば良いなと思いました。

#### 【生駒 理佳】

活動報告：今日は、卒論発表と一回生に伝えたいことを話させていただきました。みんな素敵な発表していました。

気付き：一回生は、多くいたし、みんなしっかり聞いてくださってよかった。なかなかいい時間でした。

#### 【平山 真史】

活動報告：チューターがそれぞれの卒論作成に関する報告、また大学4年間の学びを振り返って思うことを発表した。卒論はそれぞれまったく異なる領域を題材にしていたため、非常に個性豊かな発表になった。

気付き：私たちは社会福祉学科に在籍して4年目となり、ほぼ同じ環境に学びを共にしてきたが、卒論の内容は全く異なったものをテーマにしていた。この点にこそ学ぶことのおもしろさ、個人差があるとおもった。1回生からすると、卒論はまだ先の課題であり、今聞いてもどうせ忘れてしまうという考えを持っていたかもしれない。しかしこの点、つまり「学びから得るモノはそれぞれ異なるものであり、同じ環境に在籍しても、様々な学問領域を研究することができる」ことにせめて気づいてほしいと思った。そしたら私なんかより、ずっと素晴らしい学生生活を送ることができ、ずっと素晴らしい卒論が完成することであろう。

#### 【白 眞卿】

活動報告：チューターの8人がそれぞれの卒論について発表しました。

気付き：みんな面白いテーマで、興味深く聴いていたら、90分があつというまに過ぎてしまいました。本当にいい時間でした。